

としまだより6月

令和4年度
鳥飼東小学校
図書室



雨で外遊びができない日は、図書室でずかに読書しましょう。
最近の図書室は、貸し出しがはじまった1年生が、6年生につれられて、毎日
来てくれます。1年生に人気の本は、「最強王対決シリーズ」と「おばけずかん」です。
さて、いま、図書室では、ポプラ社主催「全国の小学生にいちばん読まれている本！
第3回こどもの本総選挙」でランクインした本を、特集しています。
日本中の小学生に読まれている本って、どんな本なのかな？
ベスト100まで図書室にはりだしていますので、本えらびの参考にしてください。



あたらしいほんがはいりました

夏の読書感想文コンクールの課題図書が、図書室にはいりました。
コンクールのくわしいお知らせは、7月の夏休み号で案内します。

6月20日から貸し出しをはじめます。

感想文を書かずに、読むだけでも、もちろんかまいません。

課題図書とは、本の専門家の方々が、「子どもの興味や関心を引くかどうか」「多くの感動や
知識が得られるかどうか」といった基準によって選んだものです。(青少年読書感想文全国
コンクール公式サイトより一部抜粋)

課題図書は、本のプロが選んだ「子どもにとってよい読書体験を得やすい本」ともいわれて
います。

読むだけでも、とてもよい体験です。低学年4さつ、中学年4さつ、高学年4さつの
計12さつ入りました。まずは、図書室で手に取って、おもしろそうだな、と思う本を
さがしてみましよう。



ほんのしょうかい



～としましつのはんだなより～

「どっちでもいい」が口ぐせのはるは、おとなしくて
ひとまえて、話すのが苦手な女の子。

4年生になったあたらしいクラスで、

「いてもいなくてもどっちでもいい子」
と、自分のことをクラスメイトが話しているのを聞いて
ショックをうけてしまいます。

それでも、にこにこしている自分が情けない。

そんなはるが、あたらしい友だちや、ダンスと出会って、

「なりたいじぶん」へと、一歩をふみだす、おはなしです。

主人公のはるといっしょに、なやんだり、おちこんだり、ドキドキして
読んだあとは、とてもさわやかな気持ちになれる、オススメの本ですよ。
中学年から。



「どっちでもいい子」
かさいまり/作

リクエストのおれい

募集していました本のリクエストですが、
多くのリクエストが、あつまりました。

リクエストしてくれたみなさん、どうもありがとうございました。

リクエストしていただきました本は、基本的にすべてオーダーをかけますが
品切れや、メーカーにより入手困難である、絶版等の理由で、入らない場合もありますので
ご了承ください。

